

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ～ 平成34年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	50,018人(前年度 46,151人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業) 映画33件, 世界三大ピアノリレーコンサート, 手作り発表会, 美作の若き音楽家によるコンサート, 市民オペラ (共催事業) 弦楽コンサート, 津山音楽コンクール, オペラ&合唱コンサート ・年間稼働率98.4%(前年度99.0%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	69,679千円(前年度63,820千円)
	指定管理料	53,331千円
	利用料金収入	13,268千円
	自主事業収入	2,867千円
	その他の収入	213千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	70,970千円(前年度64,781千円)
	人件費	19,705千円
	光熱水費	5,905千円
	修繕・消耗品費等	656千円
	委託料(施設管理)	7,633千円
	事業費	1,341千円
	共益費・修繕積立金	27,098千円
	負担金・公租公課	8,014千円
	その他	618千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にスタッフの対応・運営面では良い評価を得ている。 ・細やかな打合せ・円滑な催事進行、丁寧な対応等高い評価が得られた。 ・催事に対してPR不足ではないかとの声が複数あった。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成28年度より、音楽ホールの利用者に対して、本番のみ、利用スタッフが必要とする時間全てに対応できる駐車サービスを開始した。今年度は、準備・リハーサル時にもこのサービスを実施した。リハーサル室利用者に対しても、駐車サービスを2時間としていたが、3時間に変更し、さらなるサービスの向上を図った。</p> <p>結果、利用者からは、駐車サービスの改善でホールを利用し易くなったと大変好評であり、利用者の満足度を高めることが出来た。</p> <p>また、自主企画事業では、平成22年から毎年実施している「世</p>

	<p>界三大ピアノリレーコンサート」(年1回1日のみ)実施していたものを、好評につき2日間実施した。</p> <p>開催以来初の企画として、「第5回岡山県北音楽コンクール」での上位入賞者と「宙(SORA)への奏で」ダウン症など障害のあるピアニスト3名をゲストに招いての演奏も行った。</p> <p>今後も、新しい企画に取り組み、ホールの利用促進、利用満足度UPに努める。</p>
(3) 市の評価	<p>H29年度は、第10回津山国際総合音楽祭の開催もあり、利用者数が昨年度を上回る結果が得られている。反面、稼働率については、リハーサル室の単独利用が減少しており、前年度を下回る結果となった。</p> <p>サービス及び自主事業に対しては、利用者から良好な評価を得ており、適切な対応がされていると思われる。また、利用者数も増加しており、積極的な広報活動の成果が現れていると考えられる。</p> <p>今後においては、高い施設の利用率を維持する中で、芸術文化に携わる施設として、新たな創造活動拠点として若年層など幅広い世代への働きかけが望まれる。</p>

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	54,917人(前年度 50,018人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業) 映画34件, 世界三大ピアノリレーコンサート, 手作り発表会, 美作の若き音楽家によるコンサート, 市民オペラ (共催事業) ピアノコンサート, 弦楽コンサート, 津山音楽コンクール ・年間稼働率98.7%(前年度98.4%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	72,093千円(前年度 69,679千円)
	指定管理料	53,331千円
	利用料金収入	15,637千円
	自主事業収入	2,781千円
	その他の収入	344千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	74,500千円(前年度 70,970千円)
	人件費	21,274千円
	光熱水費	6,637千円
	修繕・消耗品費等	808千円
	委託料(施設管理)	7,626千円
	事業費	1,341千円
	共益費・修繕積立金	27,098千円
	負担金・公租公課	9,105千円
	その他	611千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にスタッフの対応・運営面では良い評価を得ている。 ・細やかな打合せ・円滑な催事進行、丁寧な対応等高い評価を受けた。 ・機器や備品等の不具合の指摘があった。 <p>アンケートによって利用者の満足度の把握等に努めている。今後もアンケートを積極的に行い、改善できる点があれば速やかに改善に向けて検討する。</p>
(2) 指定管理者の自己評価	<p>貸館業務について、平成30年度は、津山文化センターの耐震補強及び大規模改修工事による休館のため、利用機会が増加し、利用率、利用件数、入場者数ともに前年度実績を上回っており、評価できるものと考えている。</p> <p>自主事業では、ベルフォーレ津山のホール及びリハーサル室等を利用している個人・団体、また、歌、ダンス、舞踊等に趣味で参加</p>

	<p>されている皆様へ向け、演出された舞台での発表機会を設けたことで、山陽新聞カルチャープラザ等との共同企画が実現した。これによって、新たな形態での利用者が加わり、来場者数も前年を上回った。</p> <p>今後も、新しい企画に取り組み、ホールの利用の拡大及び利用満足度の向上に努める。</p>
(3) 市の評価	<p>平成30年度は、指定管理者の努力、津山文化センターの改修工事に伴う休館の影響もあり、利用者数は増加している。また、積極的な自主事業の開催、リハーサル室等の単独貸出による利用率（稼働率）の向上に努めている。</p> <p>令和2年4月の、津山文化センターリニューアル後も、利用率維持、向上ができるよう、引き続き施設の利用促進に繋げる施策を期待する。</p>

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	54,897人（前年度 54,917人）
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 （自主文化事業）映画20件、手作り発表会、美作の若き音楽家によるコンサート、市民オペラ、世界三大ピアノリレーコンサート（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） （共催事業）弦楽コンサート、津山音楽コンクール（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）、日台友好国際ピアノコンサート（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） ・年間稼働率91.0%（前年度98.7%）

3 収支の状況

(1) 収入 （指定管理者の収入）	総額	75,044千円（前年度72,093千円）
	指定管理料	53,827千円
	利用料金収入	16,326千円
	自主事業収入	4,534千円
	その他の収入	357千円
(2) 支出 （指定管理者の支出）	総額	72,623千円（前年度74,500千円）
	人件費	21,146千円
	光熱水費	6,354千円
	修繕・消耗品費等	572千円
	委託料（施設管理）	7,863千円
	事業費	874千円
	共益費・修繕積立金	27,333千円
	負担金・公租公課	7,944千円
その他	537千円	

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にスタッフの対応・運営面では良い評価を得ている。 ・細やかな打合せ・円滑な催事進行、丁寧な対応等高い評価を受けた。 ・機器や備品等の不具合の指摘があった。 ・施設利用料の金額に対する問い合わせがあった。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>昨年度に引き続き津山文化センターの耐震補強及び大規模改修工事等の影響により、利用機会が増加したことや、映画事業での集客力のある作品の上映により、利用料、来場者数ともに前年度を上回っており、評価できるものと考えている。</p> <p>自主事業では、昨年度より山陽新聞カルチャープラザとの共同企画で開催している「手作り発表会」への参加者も増加し、内容も変</p>

	<p>化のある催事となり、参加者・来館者の皆様から高い評価を得られた。今後も、新しい企画に取り組み、ホールの利用の拡大及び利用満足度の向上に努める。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>平成31年度の施設利用者数は昨年度を上回る程の増加が見込まれたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために事業を中止とし、結果的には微減となった。しかし利用料金収入・自主事業収入ともに前年度を上回っており、きめ細やかな事業運営によるものと考えられる。</p> <p>令和2年4月の津山文化センターリニューアル後も、これまで以上に利用者のニーズに応える創造活動拠点としての事業展開が望まれる。</p>

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ～ 平成34年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	38,841人 (前年度52,141人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展・絵画展等 合計50件 ・年間稼働率67.5% (前年度72.5%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 4,712千円 (前年度4,773千円) 指定管理料 2,368千円 利用料金収入 2,344千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 3,705千円 (前年度3,432千円) 主な支出 光熱水費 506千円 消耗品費 239千円 施設管理委託料 511千円 共益費・修繕積立金 2,369千円 公租公課 80千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・管理運営・受付案内については「満足」「普通」との回答が多かった。 ・備品の劣化、数量の減少について、改善の要望が多い。 ・スタッフ対応も大部分が「満足」「普通」の回答
(2) 指定管理者の自己評価	施設の良好な維持管理に努めているが、スポット等の設備・備品の劣化もあって利用者の要望に応えられていない事が課題となっていたため、今年度はスポットを30台追加したがまだ足りてない現状である。 引き続き、文化課と連携して適正な管理に努め、施設利用者へ適切な対応を図っていく。 また、平成28年度より試験的に、非営利団体（入場料無料）が利用する場合は、利用スタッフが必要とする時間全てに対応できる駐車サービスを開始し、利用者からの反応は良好。今年度は、営利団体の利用者にもサービスを開始した。今後の営利団体の利用増を期待する。

<p>(3) 市の評価</p>	<p>H29年度は、津山市立文化展示ホールを使った自主事業の実施が見られなかった。利用日数、催し物件数が減少傾向にあることから、自主事業の開催も含め、利用率向上に向けた積極的な事業展開とそれに伴う広報が望まれる。</p>
-----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	40,102人 (前年度38,841人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展・絵画展等 合計50件 ・年間稼働率65.8% (前年度67.5%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 4,676千円 (前年度4,712千円) 指定管理料 2,369千円 利用料金収入 2,307千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 4,375千円 (前年度 3,705千円) 主な支出 光熱水費 598千円 消耗品費 966千円 施設管理委託料 418千円 共益費・修繕積立金 2,369千円 公租公課 24千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・管理運営・受付案内については「満足」との回答が多かった。 ・備品の劣化、数量の減少等、改善の要望も多く寄せられた。 ・スタッフ対応も「満足」の回答が多かった。 ・スタッフの駐車サービスは好評。 利用者からの要望が多く寄せられていた、スポットの増設等を実施した。 今後も、アンケートを積極的に実施し、利用者のニーズを把握し、早急な対応を心掛け、顧客満足のアップに努める。
(2) 指定管理者の自己評価	貸館事業について、施設の老朽化などにより、新しいスタイルの展示ニーズへの対応が求められていることから、スポットの増設に努めるなど対策を講じてきたが、利用者が特定の団体に固定化されているなど、施設利用の硬直化が顕在化してきている。 自主事業では、津山市立文化展示ホールの利用者であった、津山市在住の画家、故植月正紀氏 (国画会会員) と、その弟子の皆様からの絵画数点の寄贈を受けて、ベルフォーレ津山 (ホワイエ) の一画に展示コーナーを設け、ベルフォーレ津山に訪れる皆様に鑑賞していただき、津山が生んだ植月氏の芸術に触れる機会とな

	<p>る「ホワイエ アートサロン企画展」を実施した。植月氏が長年に亘り、津山の芸術文化の向上に貢献された功績を訪れる市民の皆様にご紹介することで、植月氏への謝意とした。</p>
(3) 市の評価	<p>年々稼働率・利用件数が低下しており、昨年に続き、平成30年度も文化展示ホールを使用した自主事業をされていない。 自主事業の開催も含め、新規利用者の獲得など利用率向上に向けた積極的な事業展開を期待する。</p>

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	35,927人(前年度40,102人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展・絵画展等 合計46件 ・年間稼働率62.6%(前年度65.8%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 4,703千円(前年度 4,676千円) 指定管理料 2,389千円 利用料金収入 2,314千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 3,609千円(前年度 4,375千円) 主な支出 光熱水費 577千円 消耗品費 0千円 施設管理委託料 533千円 共益費・修繕積立金 2,389千円 公租公課 110千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・管理運営・受付案内については「満足」との回答が多かった。 ・備品の劣化、数量の減少等、改善の要望も多く寄せられた。 ・スタッフ対応も「満足」の回答が多かった。 ・スタッフの駐車サービスは好評。 ・抽選のあり方について改善の要望があった。
(2) 指定管理者の自己評価	施設の良好な維持管理に努めているが、スポット・パネル等の設備・備品の劣化もあって利用者の要望に十分応じられていないことが現状である。 また、利用者の高齢化が進み稼働率、利用件数とも減少しており、 今後は、ホームページやSNSを活用し、積極的に広報活動に努め新規利用者の獲得を目指す。
(3) 市の評価	前年度に続き、稼働率・利用件数ともに減少が見られ、自主事業も実施されていない。全体の収支としては黒字となっているが、積極的な広報と新規利用者の掘り起こしを行い、稼働率等の向上に繋がることを期待する。

